

中国四国農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」奨励賞選定地区及び選定者

団体部門			
No.	所在県市町村	地区名	取組の概要
1	鳥取県境港市	とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 ききも 未来守りネットワー ク	 海藻米 田植えイベント ・中海の水質を浄化し、魚介類の産卵・育成場となる「アマモ類」の種子採取・移植事業を行う。 ・若手漁師や海藻肥料製造会社と連携をとり、魚介類に悪影響を及ぼす海藻類を刈り取り、海藻肥料を製造。 ・海藻肥料で栽培した米を「海藻米」として販売。学校給食に提供。 ・行政と連携し、海藻肥料で栽培した農産物の販売イベントを開催。 ・田植えイベントや中海海開き海水浴イベントを実施。
2	鳥取県三朝町	みささかんのくんだいずせいさんぶ 三朝神倉大豆生産部	 生育状況を確認する為 ほ場巡回する生産部 ・三朝町内で栽培されている在来品種の「三朝神倉大豆」を特産品にする取組を展開。 ・栽培技術の確立と普及のため研修会や品評会を実施。高品質栽培と収量確保に取り組み、栽培面積が拡大。 ・加工品開発を行い、納豆やどら焼き等を商品化。販路拡大に取り組み。
3	鳥取県日南町	にちなんちようしよくいすいしんきようぎか 日南町食育推進協議 会	 小学5年生 ちまきづくり 体験の様子 ・ふるさとの味の継承のため、郷土料理のレシピ集を作成し啓発活動を行う。 ・レシピで料理が再現できる工夫や料理の背景にある物語を掲載。 ・町内の給食提供施設の栄養士へレシピ集を配布。給食に採用される。 ・こども園、小学校、中学校と連携し、体験型の伝達教室を実施。 ・ケーブルテレビや地元新聞社等を活用し、活動をPR。
4	鳥根県松江市	ごうどうがいはしゃ 合同会社 だいきんしんけんきゆうじよ 大根島研究所	 いちじく・みかん・安納芋の 特産品ビール ・地元特産品を使ったお土産を商品開発。アイス、クラフトビール、リキュール、どぶろくの自社製造を開始。 ・SNSを使用した商品の広報活動や企業とのコラボ商品、各種コンクールでの受賞により出荷量が増加。 ・規格外で廃棄する物を加工し、酒類用の副原料に活用。清酒製造工程で出る酒粕は、酒粕アイスとして商品化。SDGs・サステナブルの考えに基づいた商品開発に取り組み。
5	鳥根県大田市	おおだしょうこうかいぎしよ 大田商工会議所	 料理イベント 「あなごONE DAY NIGHT」 ・大あなごで地域活性化を図るため、「大田の大あなご」としてブランド化事業を展開。漁業者や飲食店等幅広い業種に好影響。 ・大あなご料理を提供する飲食店が増加、売上増加に貢献。料理イベントも開催。 ・加工品の種類も増え、売上増加。 ・あなごの市場での競り値も上がり、漁業者の所得向上に貢献。
6	岡山県高梁市	おかやまけんりつたかほしじょうなん 岡山県立高梁城南 こうとうがっこう 高等学校	 開発商品の販売会 ・高校生が吉備中央町産のブルーベリーの魅力を広く発信するため、町内の菓子工房と連携し、商品開発に取り組み。ブルーベリーを加工することにより、広域販売が可能となり、ブルーベリーのPRに貢献。 ・他校と連携してブルーベリージェラートを開発。商品化され多くの地域で販売。 ・ブルーベリー観光農園のロゴ作成や体験型メニューを考案。 ・連携先高校と協働で生産農家の繁忙期の摘み取り作業を行う。
7	広島県呉市	くらはしこうりゅうきょうてんこうそうすいしん 倉橋交流拠点構想推 きようぎかい 進協議会	 一棟貸See Sea Sonと ワーケーションH2KA ・地域一帯を倉橋スティパークと位置付け、農水産資源を活用した食・体験・宿泊プログラムを総合的に提供。 ・地元農水産物などの食材を活かした料理やお土産品等の開発を行う。島の新名物グルメとしての定着を図り、効果的かつ持続可能な事業を推進。 ・地域の知名度向上を図るため、地域情報を集約した窓口（スティパーク倉橋HP）を設け、効果的な情報発信に取り組み。
8	広島県尾道市	ひろしま かいじゅう 広島「怪獣レモン プロジェクト」	 怪獣レモン ・規格外のレモンを『怪獣レモン』と名付けブランド化。箱などの販促物を作成して販売。 ・サイダーやイカ天等の加工品を企業と共同開発。販路の拡大に取り組み。 ・怪獣レモンの標本骨格オブジェを生口島の怪獣レモン畑のサイクリング道そばに設置。怪獣レモンをPR。
9	広島県大崎上島町	いっばんしやだんほうじん 一般社団法人 まなびのみなと	 異世代交流が生まれる コミュニティスペース ・高校生が地元の食材を使用したスイーツを開発・製作し、カフェで提供。 ・高校生が島の魅力を発信したいと、企業等の協力を得てドリップ珈琲のパッケージや味として島の魅力を表現。 ・子供と地域の交流拠点・居場所となるコミュニティスペースを開設。カフェの売り上げが運営費となり、子供を応援できる仕組みとなっている。

11	山口県 山口市	きららネット阿知須 株式会社	 草刈り作業の安全のため 法面に足場を設置	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が一体となった地域資源の保全活動を展開。 ・非農業者も参加する草刈りや水路の泥上げの共同活動を実施。活動のPRや参加者募集を行うため、広報誌を配布。 ・地元小学校で、地域特産品のかぼちゃ栽培や大根の「寒漬け」づくり等の出前授業を実施。 ・業者への委託作業を直営で行い、活動経費の効率化等を図る。 ・活動参加者が不足する集落に「援農隊（えんのうたい）」を派遣。
12	山口県 山口市	株式会社つなぐ ファーム 農事組合 法人 杵崎の里	 広大な土地を活用し自然 に近い環境での肥育	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に近い環境で肥育する「山口型放牧」で肉用牛を飼育管理。関係機関等と連携することにより、「山口型放牧」をベースにした放牧肥育の飼育管理を確立し、山口放牧牛を確立。 ・放牧等を活用し耕作放棄地の再生利用と循環型農業に取り組む。放牧が困難な耕作放棄地には、柑橘等を栽培。 ・山口放牧牛を使った焼き肉レストランの展開、加工品の商品開発を行い、6次産業化にも取り組む。
13	山口県 岩国市	わかたおしゅうらくきょうてい 向峠集落協定	 就農見学会でわさび畑を 紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・日本型直接支払交付金（中山間地域等直接支払交付金・多面的機能支払交付金）を活用し、地域内の農道や水路の保全活動、菜の花の植え付けや花壇整備等地域の景観向上に取り組む。 ・地域の特産品であるワサビ栽培の後継者確保に地域をあげて取り組む。 ・農業用ドローンを導入して共同防除を行うことで、防除作業の省力化や適期防除を図る。
14	山口県 光市	のうじくみあいほうじんいわか 農事組合法人石城の さと里	 SDGs農業に挑戦する 若手農業者	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用型農業でAIを活用した持続可能な農業に挑戦。 ・持続可能な農業として、人材育成プログラムの策定や、米、麦、大豆の適期適作栽培を遵守した反収アップ、スマート農業に取り組む。課題を整理し解決に向けたロードマップを作成。 ・関係機関と連携し地域農業を担う人材の発掘・育成に取り組む。
15	山口県 周南市	ゆうげんがいしゅうふくど 有限会社福田フルー ツパーク	 ツリークライミング体験	<ul style="list-style-type: none"> ・観光農園で自然体験等を行い、地域資源の有効活用と地域活性化に取り組む。 ・夏休みの自然体験宿泊イベント「いなかの学校」を実施。 ・自然とふれあうことを目的に、森のアーチェリー、ツリークライミング等を実施。アメリカンスタイルのバーベキューの提供も開始。 ・世界中から農業体験を受け入れている。
16	徳島県 美馬市	してはらじちかい 仕出原自治会	 協働での除草作業	<ul style="list-style-type: none"> ・四国一の清流穴吹川を取り巻く景観維持のため、道路の草刈り、鳥獣被害対策等を実施。 ・とくしま特選ブランド認定のはっさくをEUへ輸出。 ・ブルーベリー観光農園の増園や「はっさくフェア」を開催。 ・美馬市が設置した観光・物産販売施設の管理・運営を通して集落と外部の人々との交流が深まり、集落の活性化に繋がっている。
17	徳島県 勝浦町	ほうじんあわかづら NPO法人阿波勝浦 井戸端塾	 2022ビッグひな祭り会場 オリンピックバージョン	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で飾られなくなった雛人形を全国から集め、供養して飾る「ビッグひな祭り」を開催。30カ国以上の国に雛人形を送り、文化交流に繋がっている。 ・恐竜の化石が発見され「恐竜の里づくり」に取り組み、モニュメント等を設置。「恐竜ウォークラリー」や発掘作業にも積極的に取り組む。
18	徳島県 神山町	とくしまけんりつじょうさいこうとうがっ 徳島県立城西高等学 校神山校「まめのく ぼ」プロジェクト チーム	 神山小麦の収穫	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が主体となり、荒廃化した棚田の再生に取り組む。 ・石積み修復や伐木技術等を活かして農地を再生。水路の修復や電気柵と木柵を設置し野生動物の侵入対策を行う等の環境整備に取り組む。 ・神山小麦と蕎麦の栽培から加工、販売までの6次産業化を実践。神山小麦の商品開発を行い神山小麦の魅力を発信。
19	香川県 さぬき市	かがわけんりつしだこうとうがっ 香川県立石田高等学 校ワンダーフォーゲ ル同好会	 稲刈り体験会、はざ掛 け作業	<ul style="list-style-type: none"> ・棚田の耕作や、山に繁殖した竹の伐採により里山保全活動に取り組む。 ・水源の管理、水生生物の個体数調査、里山の植物調査などの他、春の子どもたちを集めた自然観察会や御田植祭、秋の稲刈り体験会などの運営協力を行う。
20	香川県 東かがわ市	ごみょうくらぶ Gomyo倶楽部	 お田植え祭	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然が残る五名地区の棚田での米作りやため池の保全活動に取り組む。 ・沢の上流部の放置竹林の整備を実施。 ・手作りの石窯、タンドール窯、囲炉裏を使用し、イベント等でピザ作りなどを行うことにより地元の学生や子供たちとの交流を図る。 ・「お田植え祭」では、学生・子供たちが早乙女衣装で祭りに参加。

21	香川県東かがわ市	かぶしがいいしや株式会社ソルトレイクひけた	 お魚一匹まるごと食育教室の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・ハマチ養殖発祥の地である「安戸池」をPRするため、学習体験施設、食堂、管理釣り堀を運営。 ・「お魚一匹まるごと食育教室」を実施し、魚食教育の普及に努める。 ・ハマチ（地域ブランドひけた鱒）の解体実演や販売促進を積極的に行い、地産地消や地域資源のPRIに取り組む。
22	香川県三豊市	かがわけんりつかさだこうとうがっ香川県立笠田高等学校	 昔ながらの除虫菊収穫の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマトトウキ、ミシマサイコ、ハマボウフウ、トウガラシ、除虫菊を中心に三豊市に合った薬用作物の栽培方法の実証を行う。 ・小学校でトウガラシと除虫菊を栽培し、薬用作物を身近に感じてもらう普及活動に取り組む。 ・収穫した薬用作物を利用して製品化。蚊取り線香づくりを行う。 ・地元栽培農家との交流を通し、栽培方法を学ぶ。
23	香川県三豊市	しもたかせこ下高瀬子どもすこやかボランティア・三豊市立下高瀬小学校	 米の販売・地産地消アピール	<ul style="list-style-type: none"> ・下高瀬小学校のファーム活動を支援。 ・昔ながらの道具（水車、田植え定規、脱穀機等）を使った手作業による米づくり、合鴨農法による有機栽培の米作り体験を行う。 ・地域の伝統的な行事「大坊市」（よろず市）で、児童が育てた県オリジナル米の販売や合鴨農法の良さや農作業の工夫や知恵等を紹介し、地産地消を推進。 ・収穫したお米で郷土料理づくりやもちつき等を行う。
24	香川県土庄町	しょうどしまひあたり さといぎすえ小豆島陽当の里伊喜末	 二条大麦プロジェクト収穫の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・ビール醸造所「まめまめビール」と「小豆島陽当の里伊喜末」が協力し、100%小豆島産のクラフトビールを誕生させる（二条大麦プロジェクト）。 ・地元子ども達によるサツマイモのつる挿し体験を実施。 ・近隣小学校と連携してたまねぎの収穫体験を行う。給食の材料として使用するなど、食育にも貢献。
25	香川県小豆島町	しょうどしまちよびぎょうしんこうきょう小豆島町漁業振興協議会	 ちびっこおさかな体験教室「地引網体験」	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業の活性化を目指して、漁業関係者と行政が活動。 ・町内の子どもを対象に、「小豆島でとれるおさかな」をテーマに絵画コンクールを実施。 ・魚食普及を目的に、町広報誌に毎月旬の魚を使ったレシピを掲載。 ・地元の漁業関係者が講師となった町内の子どもへの出前授業や、漁業体験を実施。
26	香川県綾川町	あやわちょう綾川町さぬきうどん研究会	 綾上小 うどん体験教室	<ul style="list-style-type: none"> ・うどん作りをより確かなものにするため、塩と水の量、小麦粉の種類を研究し「さぬきうどんテキスト」にまとめる。さぬきうどん作りの理解と普及に努める。 ・公民館での麵打ち講座や小中学校での体験教室を実施。 ・地域のイベント等に参加し、うどん作りにより地産地消を推進。
28	愛媛県今治市	ポパイズクラブ	 地元中学生による収穫体験	<ul style="list-style-type: none"> ・荒廃農地でオリーブの栽培に取り組む。オリーブ栽培が地域内外に広がり、遊休農地解消に貢献。 ・オリーブの「果実の塩漬け」「オリーブオイル」を自家製造し販売。 ・収穫祭を開催し、収穫体験や搾りたてオイルの試飲、商品販売を実施。 ・地元の中学生による苗木の鉢上げや収穫の体験学習会を開催。
29	愛媛県西条市	えひめけんりつかさいじょうのうぎょうこうとう愛媛県立西条農業高等学校SELプロジェクトチーム	 石鎚黒茶の普及活動	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が地域活性化と文化伝承のプロジェクト活動に取り組む。 ・日本で2カ所しか生産されていない二段発酵茶の「石鎚黒茶」の製造に取り組む。農業土木整備から栽培・製造まで行う。 ・イベントでの販売や企業との商品開発を各学科の特性を生かして実施。石鎚黒茶の普及活動に取り組む。
30	高知県安芸市	いっばんしやだんほうじん一般社団法人こうちきずな絆ファーム多機能事業所「TEAMあき」	 ナス 袋詰め作業	<ul style="list-style-type: none"> ・農福連携に取り組み、地域課題の解決に向けて活動。 ・労働力不足のナス農家から集荷し、障がい者等が袋詰めすることにより工賃が向上。農家の労働力不足の解消にも繋がる。 ・農閑期前に、ハウスを市民等に開放してナスの収穫体験を開催。 ・農業での地域社会奉仕活動として、矯正施設から触法者を受け入れる。 ・商工会議所及び中心商店街と連携し、農福マルシェを開催。

個人部門

10	山口県 下関市	やまもと 山本 しのぶ 忍	 タケノコ生産	<ul style="list-style-type: none"> ・高品質な筍生産と商品開発に取り組む。 ・ECサイトの構築やキッチンカーを導入し、販路の拡大を図る。 ・地区内外に高品質筍生産の指導を行い、筍生産者が増加。地域の活性化や所得向上に寄与。 ・外国人の竹林整備体験の受け入れを行う。 ・「やまぐち農林漁業ステキ女子」の活動に参画し、マルシェ等の活動や情報発信を行う。
27	香川県 綾川町	いなぎ 稲木 けんぞう 健造	 昔ながらの 定規での田植体験	<ul style="list-style-type: none"> ・特別栽培米として「おいでまい」を生産し、化粧原料として供給。 ・6次産業化・地産地消法に基づく「総合化事業計画」の認定を受け、米の新たな活用の方向性を確立。 ・自宅を農家民泊として提供し、田植えや稲刈り体験、開放感あふれる露天五右衛門風呂の体験などを実施。 ・香川県ならではのうどん打ち体験、農業体験などで農泊の魅力を伝える。